

平成20年度社会的養護ニーズ把握調査  
(児童個票)

厚生労働省雇用均等・児童家庭局

都道府県		児童相談		児童			
市番号		所番号		番号			

児童相談所名 \_\_\_\_\_

この調査票は、平成19年度新規入所件数（福祉行政報告例第45のうち、対応内容が「児童福祉施設入所」及び「里親委託」のもの（措置変更を含む）に計上された児童が対象となります。

## 質問1 子どもの状況

性別	1 男	出生年月日	1 昭和		年		月		日
	2 女		2 平成						
入所年月日	平成		年		月		日	一時保護の有無	1 あり 2 なし

## 質問2 子どもが入所した施設の種別

1. 里親	2. 乳児院	3. 児童養護施設	4. 情緒障害児短期治療施設	5. 児童自立支援施設
6. 自立援助ホーム	7. 知的障害児施設	8. 肢体不自由児施設	9. 重症心身障害児施設	
10. その他 ( )				

## 質問3 子どもが入所した施設の所管が他の自治体である場合の自治体名

都道府県市番号		
---------	--	--

## 質問4 養護問題発生理由（複数回答可：最大4つまで）

1. 父の死亡	2. 母の死亡	3. 父の行方不明	4. 母の行方不明
5. 父母の離婚	6. 両親の未婚	7. 父母の不和	8. 父の拘禁
9. 母の拘禁	10. 父の入院	11. 母の入院	12. 家族の疾病の付き添い
13. 次子出産	14. 父の就労	15. 母の就労	16. 父の精神障害等
17. 母の精神障害等			
18. 父の放任・怠だ	19. 母の放任・怠だ	20. 父の虐待・酷使	
21. 母の虐待・酷使	22. 棄児	23. 養育拒否	24. 破産等の経済的理由
25. 子どもの問題（障害・非行・問題行動等）による監護困難	26. その他 ( )		

質問5 きょうだいの状況

きょうだいの有無	1 あり 2 なし	きょうだいの人数	<input type="text"/> <input type="text"/> 人
うち、児童福祉施設への入所または里親委託の有無	1 あり 2 なし		

補問5-1についてお答えください。

補問5-1 施設への入所または里親委託のきょうだいの人数

同じ施設	<input type="text"/> <input type="text"/> 人	違う施設	<input type="text"/> <input type="text"/> 人
------	---	------	---

補問5-2についてお答えください。

補問5-2 違う施設の場合の施設種別及び入所人数

施設種別	入所人数
1. 里親	<input type="text"/> <input type="text"/> 人
2. 乳児院	<input type="text"/> <input type="text"/> 人
3. 児童養護施設	<input type="text"/> <input type="text"/> 人
4. 情緒障害児短期治療施設	<input type="text"/> <input type="text"/> 人
5. 児童自立支援施設	<input type="text"/> <input type="text"/> 人
6. 自立援助ホーム	<input type="text"/> <input type="text"/> 人
7. 知的障害児施設	<input type="text"/> <input type="text"/> 人
8. 肢体不自由児施設	<input type="text"/> <input type="text"/> 人
9. 重症心身障害児施設	<input type="text"/> <input type="text"/> 人
10. 母子生活支援施設	<input type="text"/> <input type="text"/> 人
11. その他 ( )	<input type="text"/> <input type="text"/> 人

質問6 保護者の状況 (1つだけ選んでください)

1. 実父母あり	2. 実父のみ	3. 実母のみ	4. 実父・養(継)母	5. 養(継)父・実母
6. 養(継)父・養(継)母	7. 養(継)父のみ	8. 養(継)母のみ		
9. 両親ともいない又は不明				

(質問6で「9」を○で囲んだ方におたずねします。)

補問6-1 主たる保護者

1. 祖父母	2. 養(継)父母の親	3. 兄・姉	4. 義兄・義姉	5. 伯(叔)父母
6. 義伯(叔)父母	7. 里親	8. その他 ( )	9. なし	10. 不明

質問7 家庭復帰の見通し【親(主たる養育者)がいる場合】

1. 家庭復帰の見込みあり	2. 当面の家庭復帰の見込みはないが、復帰に向け調整中
3. 家庭復帰困難又は見込みなし	4. 判断困難

質問8 子どもの状況

評価項目	評価対象年齢	評価対象外	疑いなし	やや疑いあり	疑いあり	確かに問題あり	判断困難
1. 自閉的傾向（人に対して反応しない、視線が合わない等）	4か月～15歳	1	2	3	4	5	6
2. 養育者との関係性（なつかない、過度の反抗、養育者への暴力等）	2歳～10歳	1	2	3	4	5	6
3. 注意欠陥・多動傾向（落ち着かない、過度の注意散漫等）	2歳～15歳	1	2	3	4	5	6
4. 反社会的行動傾向（いじめ、過度なけんか、嘘、性的問題、窃盗等）	2歳以上	1	2	3	4	5	6
5. 抑うつ傾向（継続的な落ち込み、食欲不振、自殺念慮等）	7歳以上	1	2	3	4	5	6
6. 学習障害傾向（特異な読み書き、計算の問題）	7歳～15歳	1	2	3	4	5	6
7. 物質使用（アルコール、タバコ、薬物等）	11歳以上	1	2	3	4	5	6
8. 自傷行為（抜毛、頭打、リストカット、自殺未遂等）	2歳以上	1	2	3	4	5	6
9. 集団不適応（不登校、学校等でのいじめられ、孤立、反抗等）	7歳以上	1	2	3	4	5	6
10. 社会的引きこもり（長期にわたる外出拒否）	16歳以上	1	2	3	4	5	6
11. 排泄問題（夜尿、遺糞など）	5歳～10歳	1	2	3	4	5	6
12. 摂食障害傾向（拒食、過食、異食など）	7歳以上	1	2	3	4	5	6
13. 睡眠障害（不眠、過眠など）	7歳以上	1	2	3	4	5	6
14. 知的障害	3歳以上	1	2	3	4	5	6

質問9 子どもの身体疾患・障害の状況

身体疾患・	1 <u>あり</u>
障害の状況	2 なし

（質問9で「1」を○で囲んだ方におたずねします。）

補問9-1 子どもの身体疾患・障害（複数回答可）

1. 外科系	2. 内臓系	3. アトピー性皮膚炎	4. アトピー以外の皮膚の病気
5. 泌尿器の病気	6. 耳鼻科・眼科の病気	7. 喘息	8. 喘息以外のアレルギーの病気
9. 視覚障害	10. 聴覚障害（難聴）	11. 言語・音声障害（ろうあ）	12. 肢体不自由
13. 内部（内臓）障害	14. 免疫機能障害	15. その他（                      ）	

質問 10 子どもの精神障害の状況

精神障害 の状況	1 <u>あり</u>
	2 なし

(質問 10 で「1」を○で囲んだ方におたずねします。)

補問 10-1 子どもの精神障害

精神障害	確定診断 あり	疑い あり	判断 困難	
1. 発達障害系	1	2	3	※精神遅滞、学習障害、広汎性発達障害、発達性協調運動障害、コミュニケーション障害（音韻障害、吃音等）等
2. 行動障害系	1	2	3	※注意欠陥・多動性障害、行為障害、反抗挑戦性障害等
3. 不安障害系	1	2	3	※パニック障害、全般性不安障害、強迫性障害、外傷後ストレス障害、恐怖性障害、分離不安障害、反応性愛着障害、解離性障害、転換性障害、その他身体表現性障害等
4. 気分障害系	1	2	3	※大うつ病性障害、気分変調性障害、双極性障害等
5. その他の精神障害	1	2	3	※摂食障害、排泄障害、選択性緘黙、常同運動障害、性障害及び性同一障害、睡眠障害、人格障害、統合失調症、その他の精神障害

質問 11 子どもの障害者手帳所持の状況

設問項目	所持 (1 級)	所持 (2 級)	所持 (3~6 級)	未判定 (申請中)	なし	不明
1. 身体障害者手帳	1	2	3	4	5	6
2. 療育手帳 (知的障害者福祉手帳)	1	2	3	4	5	6
3. 精神保健福祉手帳	1	2	3	4	5	6

質問 12 定期的な通院の必要性の有無

設問項目	あり	なし	不明
1. 精神科・心療内科への通院の必要性	1	2	3
2. 精神科・心療内科での投薬の必要性	1	2	3
3. 精神科・心療内科以外の診療科への通院の必要性	1	2	3
4. 精神科・心療内科以外の診療科での投薬の必要性	1	2	3

質問 13 心理療法の必要性の有無

設問項目	あり	なし	判断困難	不明
心理療法の必要性	1	2	3	4

質問 14 被虐待経験の有無

被虐待経験 の有無	1 <u>あり</u>
	2 なし
	3 不明

(質問 14 で「1」を○で囲んだ方におたずねします。)

補問 14-1 虐待の種類 (主なものを一つ選んでください)

1. 身体的虐待	2. 性的虐待	3. ネグレクト	4. 心理的虐待
----------	---------	----------	----------

質問 15 保護者への対応の困難度

1. 大変困難	2. 困難	3. やや困難	4. 特に問題なし	5. 児童相談所の指導に対し協力的
---------	-------	---------	-----------	-------------------

質問 16 本事例を入所措置 (里親委託) する際に、子どもの援助方針会議の際に入所措置をした施設種別以外の施設も含めた検討の有無

(当該施設の設置の有無や、空き状況等による実情は考慮せず、あくまでも子どもの処遇にとっての適切さの観点から回答してください)

検討の 有無	1 <u>あり</u>
	2 なし

(質問 16 で「1」を○で囲んだ方は、補問 16-1、補問 16-2 にお進みください。)

補問 16-1 検討した施設種別

1. 里親	2. 乳児院	3. 児童養護施設	4. 情緒障害児短期治療施設	5. 児童自立支援施設
6. 自立援助ホーム	7. 知的障害児施設	8. 肢体不自由児施設	9. 重症心身障害児施設	
10. 母子生活支援施設	11. その他 ( )			

補問 16-2 その施設種別を選択しなかった理由

1. 検討した施設種別が当該自治体あるいは近隣府県で設置されていない	2. 入所定員が満床
3. 入所定員は空いているが、事例の要件で入所困難	4. その他 ( )

(補問 16-2 で「3」を○で囲んだ方におたずねします。)

補問 16-3 事例のどのような要件で入所が困難だったのか (複数回答可)

1. 年齢	2. 性別	3. 子どもの問題行動	4. 子どもの疾患 (病名: )
5. 子どもの障害 (障害名: )	6. 保護者対応が困難		
7. その他 ( )			

質問 17 入所措置する段階では、今現在入所している施設が最適と考え入所措置を行ったが、不調となり、平成 19 年度内または平成 20 年度の措置変更の有無

措置変更又は	1 <u>あり</u>
検討の有無	2 なし

(質問 17 で「1」を○で囲んだ方におたずねします。)

補問 17-1 措置変更先の施設種別

1. 里親	2. 乳児院	3. 児童養護施設	4. 情緒障害児短期治療施設	5. 児童自立支援施設
6. 自立援助ホーム	7. 知的障害児施設	8. 肢体不自由児施設	9. 重症心身障害児施設	
10. 母子生活支援施設	11. その他 ( )			

質問 18 入所措置する段階では、今現在入所している施設が最適と考え入所措置を行ったが、不調となり、現在措置変更を検討している

措置変更又は	1 <u>あり</u>
検討の有無	2 なし

(質問 18 で「1」を○で囲んだ方におたずねします。)

補問 18-1 措置変更先の施設種別

1. 里親	2. 乳児院	3. 児童養護施設	4. 情緒障害児短期治療施設	5. 児童自立支援施設
6. 自立援助ホーム	7. 知的障害児施設	8. 肢体不自由児施設	9. 重症心身障害児施設	
10. 母子生活支援施設	11. その他 ( )			

ご協力ありがとうございました。